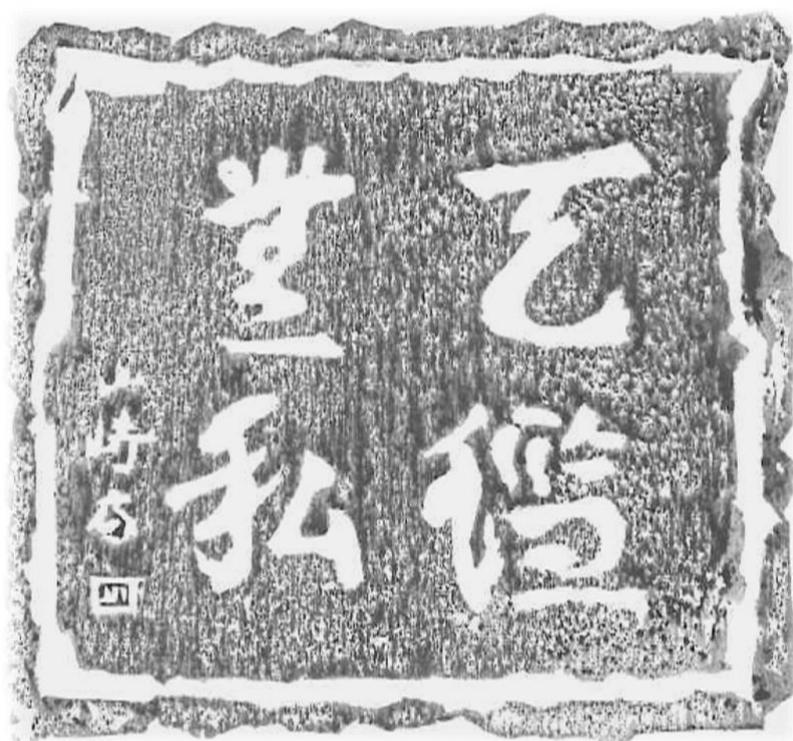


東京官公庁剣道連盟

第50回記念剣道大会

日時 平成26年7月5日(土)

会場 東京武道館



主催 東京官公庁剣道連盟
後援 一般財団法人 東京都剣道連盟

山崎 高
私 無 天 鑑

「天鑑無私」の書について

「天に鑑み、私無し」と読みます。

「天道に照らし合わせ、決して私心を以って事にあたらない。」という、公僕の心構えを表しています。

官公庁剣道は、そのような公務員としての心構えを映した剣道であるべきであるとの考えから、官公庁剣道連盟として象徴的な言葉として大切にしています。

この言葉は、会計検査院長を務められた、第二代会長山崎高先生がよくお話になった言葉で、今日までも旗や手拭を作成しており、おなじみの格調のある、勢いのよい見事な書となっています。

【集合時間】

競技役員	午前8時00分	(8:00入館)
選手入館	午前8時15分	
選手受付	午前8時30分開始	(第一武道場)
大会役員・審判員	午前8時30分	(2階研修室)
審判会議	午前9時00分から	(2階研修室)

【ごあいさつ】



東京官公庁剣道連盟会長

江 藤 兵 部

東京官公庁剣道連盟創立50周年を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本剣道連盟は、昭和40年初代会長に農林大臣赤城宗徳氏を戴き創立されたものであります。そして、幾多の諸先輩方の御尽力により3年後の昭和44年4月には、赤城先生を会長として全日本官公庁剣道連盟が結成されました。この間、多くの諸先輩方・会員の皆さま方の錬成により今日の隆盛を見るにいたりました。

今後とも「天鑑無私」初心を忘れずに連盟の発展に力を尽くしていきたいものです。皆様方の更なる御支援をお願いします。

最後に、本大会に参加される選手諸君の御健闘と大会開催に御尽力戴きました来賓、役員、審判、係員の皆さま方に感謝申し上げ挨拶いたします。

以上

第50回記念東京官公庁剣道大会に寄せて



一般財団法人
東京都剣道連盟会長

浅 野 直 道

本日、ここに第50回記念東京官公庁剣道大会が盛大に開催される運びとなりましたことを心よりお祝い申し上げます。

東京官公庁剣道連盟は50年前の昭和39年、東京オリンピック開催を記念し設立したいとの都庁、旧農水省、衆議院の剣道愛好者先人の熱意、努力により設立され今日に至っております。東京官公庁剣道連盟の設立後、各地に官公庁剣道連盟が設立され、昭和44年には全日本官公庁剣道連盟が結成されました。「天鑑無私」を掲げて「天道に照らして決して私心を以て事にあたらない」という公務員の心構えをモットーとして日頃剣道の修行に励んでおられるとのこと、官公庁剣道連盟の皆様深く敬意を表します。

本日の大会は半世紀の節目となる第50回記念大会であります。選手の皆様が日頃研鑽された成果を遺憾なく発揮して、最後まで正々堂々と熱戦が展開されることを祈念してお祝いのご挨拶と致します。

以上

試合実施要項

- 1 試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則及び同細則により行う。
- 2 団体戦の試合
3分間三本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合は引き分けとする。
団体戦の勝敗は、勝者の多い方を勝ちとする。
勝者数が同数の場合は、勝ち本数の多い方を勝ちとする。
勝ち本数が同数の場合は、代表者による代表戦を行う。
代表戦は、3分間一本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合は、3分間の延長戦を行う。
延長戦でも勝負が決しない場合は、判定により勝負を決する。
但し、決勝戦の延長は時間を区切らず勝敗の決するまでとする。
- 3 個人戦の試合
3分間三本勝負とする。
時間内に勝負が決しない場合は、3分間一本勝負の延長戦を行う。
延長戦でも勝負が決しない場合は、判定により勝負を決する。
但し、決勝戦の延長は時間を区切らず勝敗の決するまでとする。

【競技役員の担当内容】

- | | |
|--------------|--|
| 1 大会統括 | 来賓・招待者のおもてなし。式典全体をつかさどり会場総務係を掌握する。 |
| 2 大会総務担当 | 大会全体の進行を担当する。受付部門、選手変更、記録係を掌握する。 |
| 3 大会管理担当 | 大会開催中の場内管理、救護・救急等安全面を担当（場合により救急車を要請）し、大会完了を東京武道館に報告する等、連絡調整に当たる。 |
| (1) 会場総務係 | 各試合会場の試合の進行を管理し、大会総務担当と連携する。 |
| (2) 選手受付・入場係 | 各団体の受付、プログラム等の配布及び大会総務係・選手変更係に参加状況を報告する。 |
| (3) 選手変更受付係 | 変更申し込みの内容を確認し、各試合会場に連絡するとともに、記録係にも連絡する。 |
| (4) 試合会場係 | 選手の点呼・確認、たすきの着脱、計時等試合の円滑な運営に努め、成績等を記録係に報告する。 |
| (5) 記録係 | 各試合の記録を総括、整理保存する。各種別ごとの表彰者を筆耕係に提出する。 |
| (6) 会場管理係 | 大道場への選手以外の入場を規制する。定期的に巡視し、会場内の安全チェック、盗難防止、ゴミの処理状況等を管理する。 |
| (7) 救護係 | けが人等の発生時に速やかに応急措置を行い、大会管理担当と連携し救助する。 |

大会プログラム

1 開会式 (9:30~)

- | | | |
|---------------|-------------|----|
| (1) 開 会 の 辞 | (安部大会委員長) | |
| (2) 国 歌 斉 唱 | | |
| (3) 優 勝 旗 返 還 | (東京拘置所A) | |
| (4) 会 長 挨 拶 | (江藤大会会長) | P2 |
| (5) 来 賓 挨 拶 | (東京都剣道連盟会長) | P3 |
| (6) 功 労 者 表 彰 | | P8 |
| (7) 審 判 長 説 辞 | (原嶋審判長) | P4 |

2 公開演武 (9:55~)

直心影流「法定之形」 横田寛敦 谷口茂樹

P9

3 試 合(10:10~)

(1) 個 人 試 合

1) 男子の部 ①3段以下の部 ②4段以上の部 P10~15

2) 女子の部 P16

(2) 団 体 試 合 P18~

4 閉会式(17:15~)

(1) 成績発表・表彰

(2) 閉 会 の 辞

大会役員

(大会委員)

大会 会 会	江 藤 兵 部		
大会副会長	小 侯 明 二	指 導 員	原 嶋 茂 樹
同 上	佐 藤 春 雄	同 上	大 塚 尚 弘
大会委員長	安 部 壽 和	事務局次長	横 森 内 本 夫
大会副委員	山 中 稔 里	同 上	大 塚 妻 一 正
同 上	谷 口 茂 樹	衆 議 院	杉 野 井 正 寿
総務委員長	宮 崎 良 治	厚生労働省	田 山 井 崎 竜 逸
総務副委員長	宮 原 忍	東京拘置所	山 新 東 洋
大会参与	伊 藤 博 夫	東京国税局	高 梨 智 若
同 上	前 島 七 郎	東京消防庁	藪 田 貴 志
同 上	杉 田 明 傑	東京特別区	井 上 日 出
同 上	吉 井 新 平	日本郵政	
同 上	工 藤 雄 司	東京市町村	
	猿 渡 知 之		